

ブルームバーグ・ソフトウェアのアップデート および有効期限に関するポリシー

日本語

2026 年 9 月 28 日
バージョン 2.2

目次

1. 概要	3
2. ソフトウェアのリリース	4
ソフトウェアコンポーネント	4
バージョン形式	4
リリース頻度	4
3. ソフトウェアのアップデート	5
ダウンロード	5
インストール	5
詳細情報	6
ソフト警告ーログインは可能	9
ハードブロッカーログインは無効	10
有効期限延長リクエスト	10
5. Office Tools の有効期限	11
ソフト警告ーアドインは引き続き利用可能	12
強制停止ーアドインを無効化	13
Office Tools の更新	14
有効期限延長リクエスト	14

1. 概要

本資料は、ブルームバーグ ターミナル・ソフトウェアのリリース、アップデート、および有効期限に関する詳細を記載したものです。初期設定および定期アップデートにおいてソフトウェアリリースのプロセスが容易かつ安全に実施されることを目的としております。

ブルームバーグでは、ブルームバーグ ターミナルの設置・設定・保守に関するその他のさまざまな補足資料も提供しております。これらの資料は、サポート[資料](#)のウェブサイトから取得できます。手続きや技術面に関するご質問、一般的なトラブルシューティングの手順に関する詳細は、[よくある質問\(FAQ\)](#) セクションをご参照ください。

当資料や別の資料の内容に関するその他のお問い合わせは、年中無休の[ブルームバーグ・テクニカル・サポート](#)までご連絡ください。

2. ソフトウェアのリリース

ソフトウェアコンポーネント

以下は、ブルームバーグ ターミナルのソフトウェア・コンポーネントに関する説明です：

ソフトウェアコンポーネント	概要
Bloomberg Application	ブルームバーグ ターミナルの主要アプリケーション
Bloomberg Update Manager	Bloomberg Update Service を開始するソフトウェア・コンポーネント
Bloomberg Update Service	利用可能なソフトウェアのアップデートを確認し、ダウンロードするソフトウェア・コンポーネント
BBComm	ブルームバーグ・デスクトップ API 用の Bloomberg Communications Server
Office Tools	API データを Microsoft Office アプリケーションにインポートするブルームバーグ・アドイン
Webview	Bloomberg Application および Office Tools 内にウェブコンテンツを表示するソフトウェア・コンポーネント
Bloomberg Voice Fonts	Text-to-speech (TTS、音声合成) ソフトウェア・コンポーネント

ブルームバーグ ターミナルのソフトウェア・コンポーネント

バージョン形式

ブルームバーグ ターミナル・ソフトウェアのバージョンは、次の形式で表示されます。**ブランチ.ビルド.タイプ** (例：バージョン 190.3.81)。

- **ブランチ**はソフトウェアのメジャーバージョンです。
- **ビルド**は、同じブランチの中のマイナーバージョンです。
- **タイプ**は、ソフトウェアのビルドタイプです。

ブルームバーグ・アプリケーションには、本番環境ソフトウェアとしてビルドタイプ **80** または **81** があります。

他のソフトウェアコンポーネントも同じ形式になります。

リリース頻度

通常、ブルームバーグ・アプリケーションは毎月 2 回アップデートされ、Office Tools は毎月 1 回アップデートされます。他のソフトウェア・コンポーネントのリリース頻度はそれぞれ異なります。

新しいバージョンが利用可能になると、ブルームバーグ ターミナルでは、ターミナルを使用していない (ログインしていない) 時間中に、自動的にアップデートプログラムをダウンロードしてインストールします。手動でインストールする必要がある場合、弊社のウェブサイト bloombergsoftware.com でも同じアップデートをご利用になれます。

3. ソフトウェアのアップデート

ダウンロード

新しいバージョンが利用可能になると、Bloomberg Update Service(clientrater.exe)では新しいバージョンを検出し、バックグラウンドでダウンロードします。

ダウンロードの進行は、ターミナルで **UPGR <GO>** でモニターできます。

UPGR 機能には、バージョンを示す列が二つ表示されます：

- **現バージョン**は、現在ご使用のコンピューターにインストールされているバージョンです。
- **指定バージョン**は、必要とされるバージョン(通常は最新の本番環境バージョン)です。指定バージョンが現バージョンと異なる場合、指定バージョンがダウンロードされた後にインストールされます。

最も一般的なタイプのステータスは次の通りです：

- **最新バージョン**は、ソフトウェア・コンポーネントが最新であることを意味します。
- **フルバージョンをダウンロード**は、利用可能なアップデートがバックグラウンドでダウンロード中であることを意味します。
- **終了時に更新**とは、ブルームバーグ ターミナルを使用していない(ログインしていない)時間中に、利用可能なアップデートがインストールされる予定であることを意味します。

ブルームバーグ・ソフトウェア・コンポーネント・ステータス				
S/N: 1234567				
ソフトウェア・コンポーネント	現バージョン	指定バージョン	ステータス	
Bloomberg Application	189.3.81	190.3.81	終了後に更新	
BBComm	74.4.88	74.4.88	最新バージョン	
Bloomberg Update Service	21.1.72	21.1.72	最新バージョン	
Bloomberg Update Manager	21.1.74	21.1.74	最新バージョン	
Webview	143.5.60	144.5.60	フルバージョンをダウンロード (10%)	
Office Tools (64-bit)	85.7.53	86.4.53	フルバージョンをダウンロード	
Bloomberg Voice Fonts	25.3.85	25.3.85	最新バージョン	

UPGR <GO>のソフトウェア・コンポーネント・ステータス

インストール

ダウンロードが完了すると、Bloomberg Update Service では、ターミナルを使用していない(ログインしていない)時間中に、アップデートを検証し、自動インストールを事前設定します。

注: Office Tools のアップデートでは、インストールを開始するには、すべての Microsoft Office アプリケーションも終了させる必要があります。

ターミナルが開いている場合：

インストールは、ターミナルがログオフされてアイドル状態になってから 5 分後に開始されます。すなわち、

1. ユーザーは、ログオフする必要があります(ログイン状態ではアップデートは実行されません)。かつ
2. ユーザーは、5 分間アイドル状態(キーボードやマウスの操作なし)にする必要があります。

インストール中はターミナルが閉じられます。

インストールが完了すると、ターミナルは自動的に開きます。

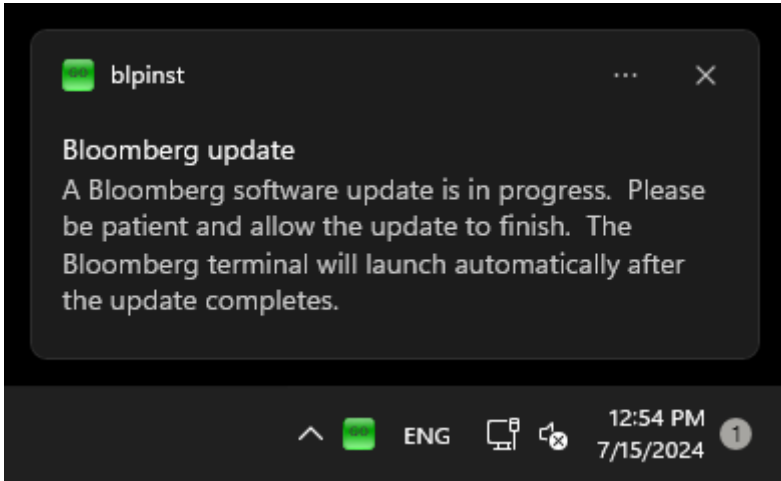
ターミナルが閉じている場合：

インストールは、ターミナルが完全に閉じてから 2 分後に実行されます。

インストールが完了すると、ターミナルは閉じたままになります。

インストール中

ユーザーがインストール中にブルームバーグ ターミナルへログインしようとする、通知が表示されます。アップデートが完了すると、ターミナルが自動的に開きます。



ソフトウェアのアップデート中を示す通知

アップデートが失敗した場合(例: Windows のログオフもしくはシャットダウンによりアップデートが開始されないもしくは中断される、ファイル操作でエラーが発生する)、次に Windows へログインした際、すぐにアップデートが再開されます。

詳細情報

以下のリストは、インストールに関連する主なプロセスを示しています。当リストが全プロセスを網羅している訳ではありません。

Bloomberg Update Manager(clientratetermgr.exe)

このプロセスにより、Bloomberg Update Service(clientrateter.exe)が常に実行されます。

Bloomberg Update Manager は、ブルームバーグ ターミナルのメインプロセス(wintrv.exe)の起動と同時に起動します。また、ターミナルが動作していない際は、バックグラウンドで起動し、ソフトウェアが最新の状態に維持されます。

Bloomberg Update Service(clientrateter.exe)

このプロセスでは、ブルームバーグ ターミナルの各種ソフトウェア・コンポーネントの利用可能なアップデートを確認し、ダウンロードします。ダウンロードが完了すると、ターミナルを使用していない(ログインしていない)時間中に Bloomberg Install(blpinst.exe)または Component Install(*upd.exe)が実行されるように事前設定も行われます。

Bloomberg Update Service は、ブルームバーグ ターミナルを閉じてバックグラウンドで動作し続けます。

Bloomberg Install(blpinst.exe)

このプロセスでは、最新のソフトウェア・アップデート・メカニズムを使用してソフトウェアのアップデートをインストールします。

ダウンロードが完了すると、Bloomberg Update Service(clientrateter.exe)ではこのダウンロードを検証し(ブルームバーグによるデジタル署名)、ブルームバーグの Content Archive ディレクトリ(%ProgramData%\BLP)にエンコードされたデータを書き込みます。このディレクトリに、ブルームバーグが署名したマニフェストファイルが保存されます。その後、Bloomberg Update Service では、ターミナルを使用していない(ログインしていない)時間中に、適切なパラメータ(コンポーネント名とバージョン番号)で Bloomberg Install を実行するように事前設定します。

Component Install(*upd.exe)

このプロセスでは、従来のソフトウェア・アップデート・メカニズムを使用してソフトウェアのアップデートをインストールします。

ダウンロードが完了すると、Bloomberg Update Service(clientrater.exe)ではこのダウンロードを検証し(ブルームバーグによるデジタル署名)、ブルームバーグのインストール・ディレクトリ(例:C:\blp)にある自己完結型インストーラー・ファイル(*upd.exe)にデータを書き込みます。その後、Bloomberg Update Serviceでは、ターミナルを使用していない(ログインしていない)時間中に Component Install を実行するよう事前設定します。

Component Restore(*rst.exe)

このプロセスでは、クライアント PC に以前にインストールされたソフトウェアバージョンを復元します。

Component Restore は、ソフトウェアのアップデート中に作成され、必要に応じて復元に使用できます。

なお、Component Restore を実行しても、ソフトウェアが再びアップデートされるのを回避することはできません。サポートが必要な場合は、弊社までお問い合わせください。

ソフトウェア・コンポーネント別の主要なプロセス

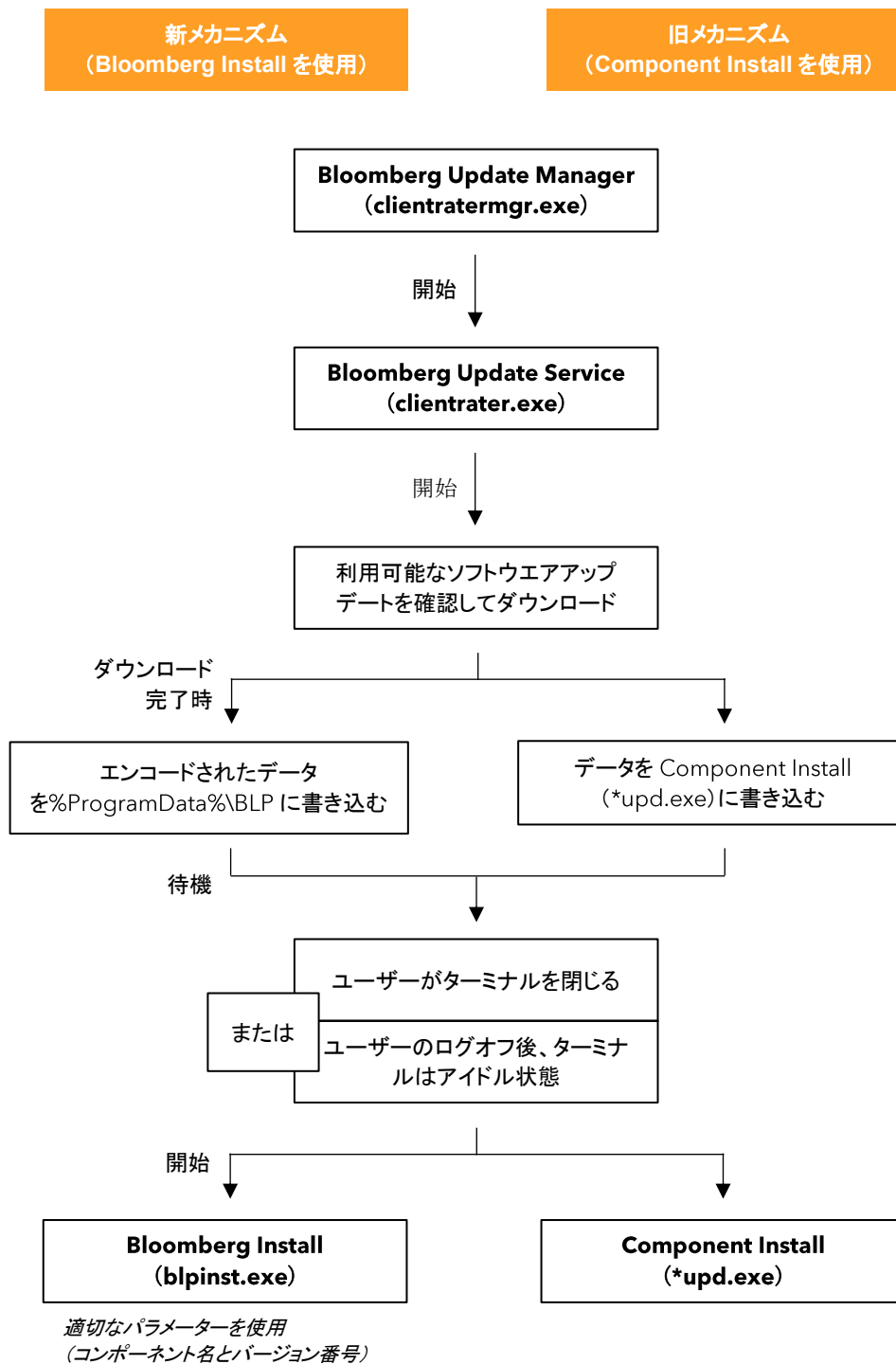
ブルームバーグ ターミナルの各ソフトウェア・コンポーネントの主なインストールと復元プロセスは以下の通りです：

ソフトウェアコンポーネント	インストール・プロセス	復元プロセス
Bloomberg Application	blpinst.exe	blprst.exe
Bloomberg Update Manager	blpinst.exe	umgrrst.exe
Bloomberg Update Service	bbusupd.exe	bbusrst.exe
BBComm	blpinst.exe	tbbcrst.exe
Office Tools(32-bit)	bxlaupd.exe	bxlarst.exe
Office Tools(64-bit)	ot64upd.exe	ot64rst.exe
Webview	wbvwupd.exe	wbvwrst.exe
Bloomberg Voice Fonts	blpinst.exe	bvfrst.exe

ブルームバーグ ターミナルの各ソフトウェア・コンポーネントに関するインストールと復元のプロセス

主なプロセスの流れ

以下の図は、ブルームバーク ターミナル・ソフトウェアの新旧メカニズムにおけるダウンロードとインストールの主要プロセスを示しています。



ブルームバーク ターミナル・ソフトウェアのダウンロードおよびインストールのプロセス

3. ソフトウェア有効期限

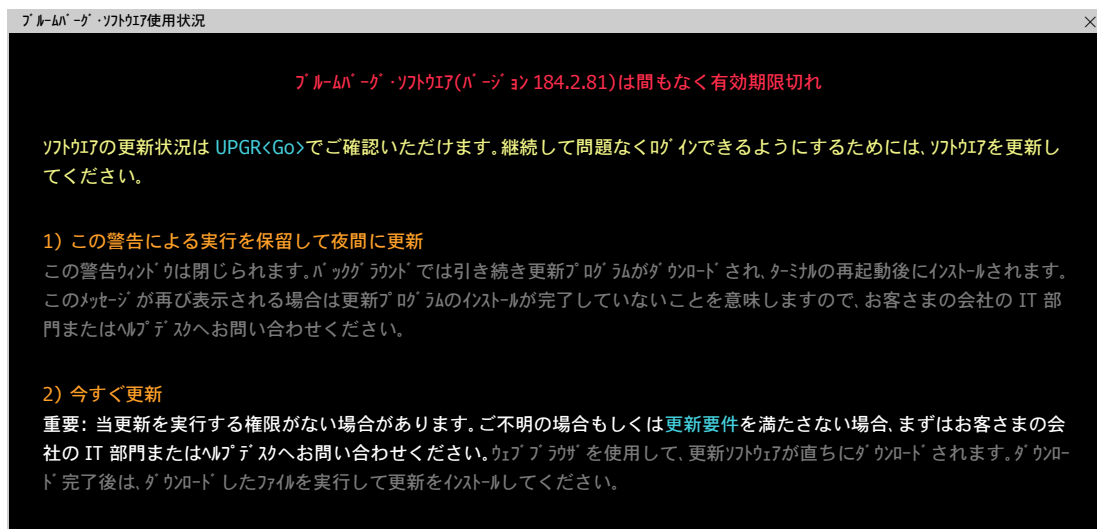
ブルームバーグでは、ブルームバーグ ターミナル・ソフトウェアの最新バージョンを常に使用することを推奨しています。これにより、重要な修正やセキュリティ更新が確実に行われ、新たな機能性を活用いただけます。通常、ソフトウェアのアップデートは 2 週間ごとにリリースされ、毎回シームレスにインストールへつながっています。

ブルームバーグ ターミナル・ソフトウェアでは、常に **6 つの最新バージョン(ブランチ)**が、ログインに有効なバージョンと見なされ、これらにはブルームバーグによる万全のサポートが提供されます。最新の 6 つのバージョンより前のソフトウェアは、期限切れとしてマークされ、ログインできなくなります。期限切れのソフトウェアは、ユーザーがログインする前に最新の 6 つのバージョンのいずれかへアップデートする必要があります。本番環境にリリースされたバージョンは、平均して約 **3 カ月間**ログインがサポートされた後、有効期限切れとなります。

[Release Notes\(リリースノート\)](#) ページ(英語)には、リリース履歴が掲載されています。

ソフト警告ーログインは可能

通常、ソフトウェアの有効期限が切れる 5 日から 10 日前にはログイン時にソフト警告が表示され、ソフトウェアの継続利用にはアップデートが必要であることが通知されます。この通知が表示されても、ブルームバーグ ターミナルが使用できなくなるわけではありませんが、有効期限前に対処する必要があります。

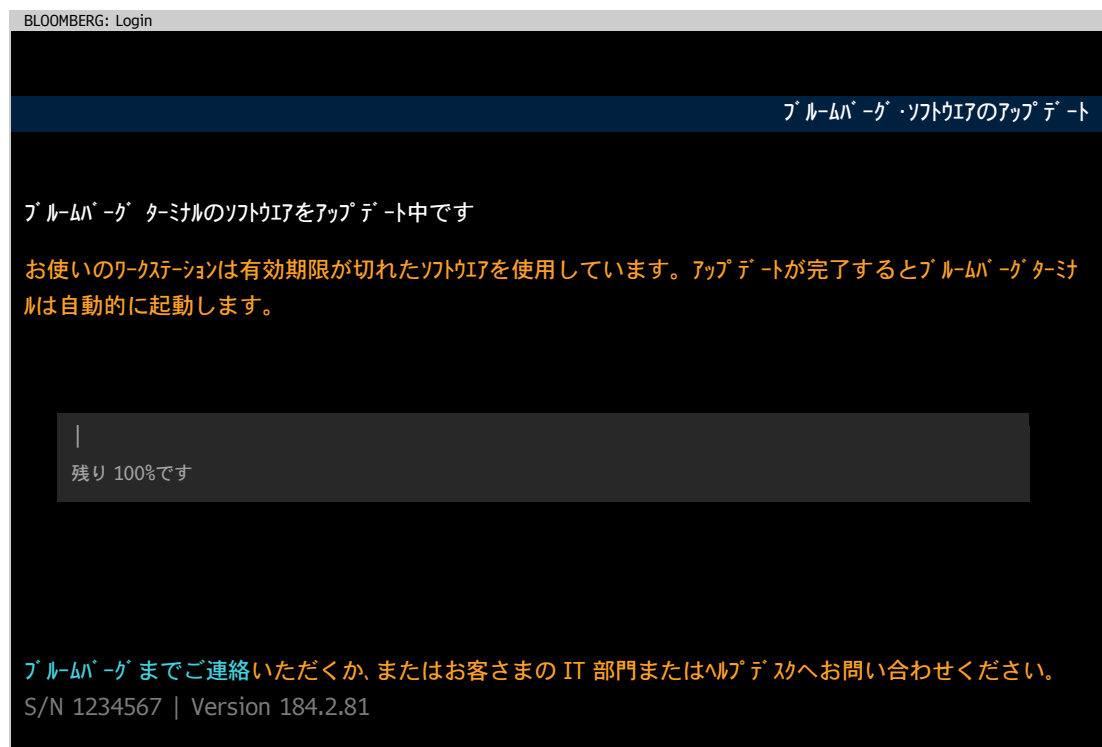


ソフトウェア有効期限の通知

ハードブロッカーログインは無効

ブルームバーグ ターミナルのソフトウェアの有効期限が切れると、ログインできなくなります。続行するには、サポートされているバージョンにソフトウェアをアップデートする必要があります。このシナリオでは、ブルームバーグ ターミナルは引き続きアップデートを自動ダウンロードしてインストールを試みるので、進捗バーが表示されます。

ターミナルへのログインがブロックされないよう、ソフトウェアの有効期限が切れる前にソフトウェアをアップデートすることが非常に重要です。



ソフトウェア期限切れブロック

有効期限延長リクエスト

ブルームバーグ ターミナル・ソフトウェアをご利用のお客さまに安定した環境を提供するため、常に最新バージョンへのアップデートを推奨しています。これにより、新機能、最新のセキュリティパッチ、パフォーマンス最適化を受けることができ、中断なくログインし続けられます。

例外的にソフトウェアのアップデートが間に合わず、有効期限の延長が必要な場合は、[ブルームバーグ・テクニカル・サポート](#)までご連絡ください。リクエストが審査のうえ承認された場合は、有効期限切れバージョンをお使いのユーザーに短期の延長が 1 回だけ認められます。**サポート対象外／有効期限切れのバージョンでブルームバーグ ターミナル・ソフトウェアを実行すると、サービスが中断される恐れがありますのでご注意ください。**

5. Office Tools の有効期限

Office Tools は、ブルームバーグ・アプリケーションとは異なる有効期限ポリシーに従います。有効期限はアドインにのみ適用されます: Office Tools の有効期限が切れると、すべての Microsoft Office アプリケーション (Excel、Word、PowerPoint、Outlook) でブルームバーグ・アドインが無効になりますが、ユーザーはブルームバーグ ターミナルにログインできます。

Office Tools のバージョンは、リリースから約 **5-6 カ月**後に旧バージョンとみなされます。これは、インストールされている Office Tools のバージョンがリリースされてからの経過期間のみに基づいており、その後にリリースされた新しいバージョンの数や、同じコンピューターにインストールされているブルームバーグ・アプリケーションのバージョンには左右されません。

Office Tools では、サポート対象の Microsoft Office バージョンを使用する必要があります。ブルームバーグは、Microsoft Office のサポート終了日を Microsoft が定めるサポート終了日に合わせています。サポートされる最小バージョンは、ソフトウェア互換性マトリックスに記載されています。サポート対象外の Microsoft Office バージョンを使用している場合も、以下に記載する通知が表示されます。

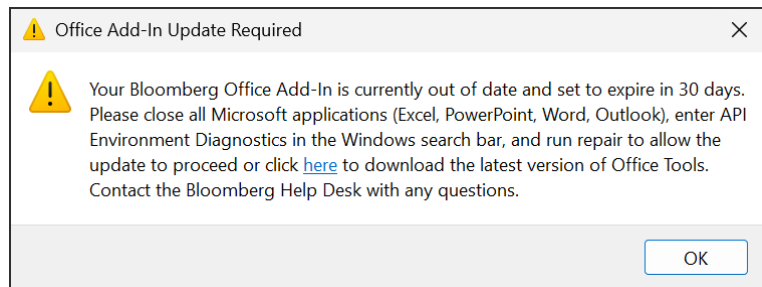
ソフト警告－アドインは引き続き利用可能

インストールされているアドインが旧バージョンになると(リリースから約 5-6 カ月後)、更新が必要であることがユーザーに通知され、**30 日間の猶予期間**が始まります。

2 種類の通知が表示され、ユーザーにはいずれか一方、または両方が表示される場合があります。通知は閉じることができますが、無効にすることはできず、Office Tools が更新されるまで繰り返し表示されます。猶予期間中はアドインを通常どおり使用できますが、期間が終了する前に更新を完了する必要があります。

デスクトップのソフト警告

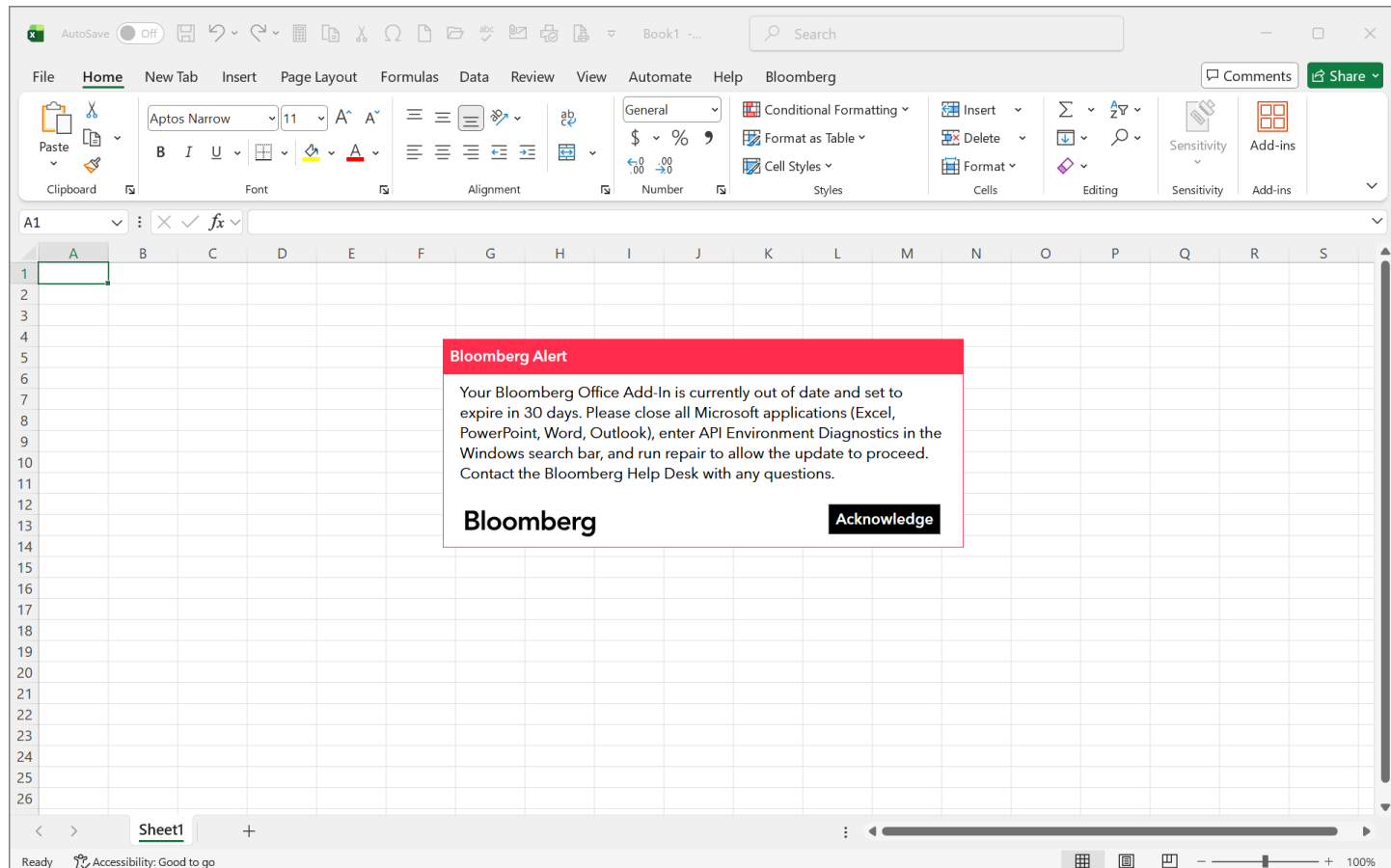
このブルームバークのダイアログボックスは Microsoft Office の外部に表示され、Office アプリケーションを開いていない場合でも表示されることがあります。確認操作を行わない場合、ダイアログは一定時間後に自動的に閉じます。



Microsoft Office の外部に表示される Office Tools の有効期限が近づいていることを知らせる通知

Excel 内のソフト警告

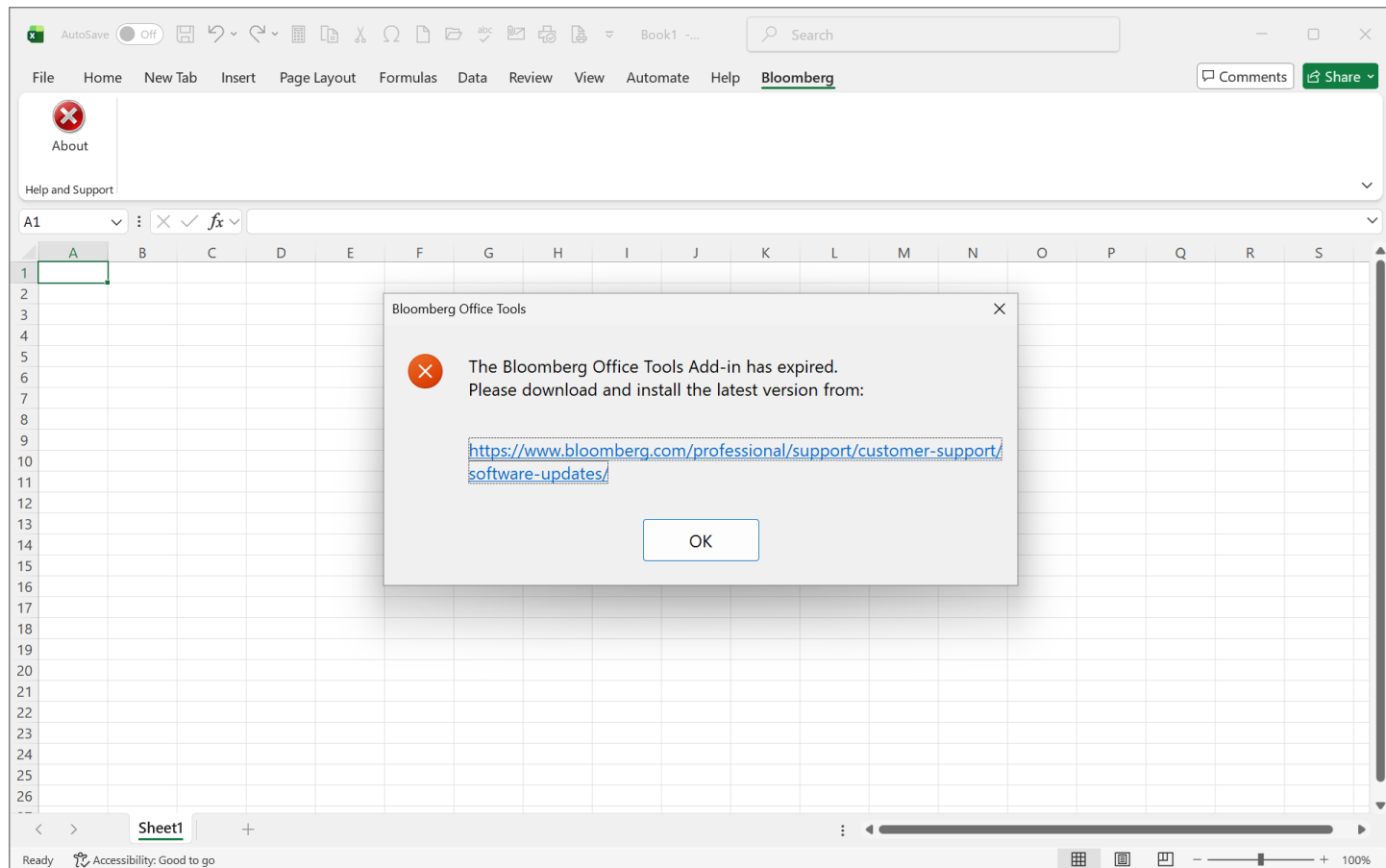
このブルームバーク・アラートは Microsoft Excel 内に表示され、その他の Microsoft Office アプリケーションには表示されません。



Microsoft Excel 内に表示される Office Tools の有効期限が近づいていることを知らせるブルームバーク・アラート

強制停止－アドインを無効化

猶予期間内に Office Tools の更新が正常に完了しなかった場合、Excel、Word、PowerPoint、Outlook のすべての Microsoft Office アプリケーションでアドインが無効になります。これらすべての Microsoft Office アプリケーションでブルームバーグ・アドインの機能が利用できなくなり、更新が必要であることを知らせる通知がユーザーに表示されます。Office Tools(および該当する場合は Microsoft Office)をサポート対象のバージョンに更新しない限り、アドインを再度有効にすることはできません。



Office Tools アドインが無効な状態

アドインを再び利用できるようにするには、まずすべての Microsoft Office アプリケーションを終了し、最新バージョンの Office Tools を手動でインストールしてください。

Office Tools の更新

Office Tools の更新は自動的にダウンロード・インストールされますが、Excel、Word、PowerPoint、Outlook のいずれかの Microsoft Office アプリケーションが実行中の場合、インストールを完了できません。

これは、ユーザーに有効期限の警告が表示される最も一般的な原因です。Microsoft Office アプリケーションが開いたままになっていたため、自動更新が繰り返し妨げられ、インストール済みのアドインが旧バージョンのままになっているケースです。Microsoft Office アプリケーションは、ウィンドウが表示されていなくてもバックグラウンドで実行されている場合があります。また、起動時に Office アプリケーションが自動的に開くよう設定されている端末もあります。

どの方法で更新する場合も、まず **Excel、Word、PowerPoint、Outlook を含むすべての Microsoft Office アプリケーションを終了してください。**

更新を完了するには:

1. Windows の検索バーに **API Environment Diagnostics** と入力します。
2. 更新を続行できるよう、修復を実行します。

更新が完了しない場合、またはアドインがすでに無効になっている場合:

1. ブルームバーグのインストール・フォルダー (通常は C:\blp\Wintrv) を開きます。
2. 64 ビット版 Microsoft Office の場合は **ot64upd.exe** を実行します (32 ビット版の場合は **bxlauupd.exe** を実行します)。これらは、ウィンドウや進行状況を示すメッセージを表示せずに実行され、管理者権限も必要ありません。

または、

1. ブルームバーグのウェブサイト bloombergsoftware.com から、最新の Bloomberg Office Tools インストーラーをダウンロードします。
2. インストーラーを実行します。これには管理者権限が必要です。

有効期限延長リクエスト

Office Tools を安定してご利用いただくため、常に最新バージョンに更新することをお勧めします。これにより、新機能、最新のセキュリティ・パッチ、パフォーマンスの最適化が適用され、Microsoft Office でブルームバーグの機能を中断なく引き続き利用できます。

30 日間の猶予期間は更新を完了するために設けられています。大規模な導入環境を管理する企業は、この猶予期間に頼るのではなく、通常のメンテナンスの一環として更新を計画してください。

例外的に、期限までに Office Tools を更新できない場合は、[ブルームバーグ・テクニカル・サポート](#)にお問い合わせください。リクエストの内容を審査し、承認された場合は、有効期限切れのアドインを引き続き使用できるよう、一時的な例外措置が適用されます。**サポート対象外／有効期限切れの Office Tools を使用すると、サービスが中断される恐れがありますのでご注意ください。**

Take the next step.

詳細につきましては、ブルームバーグ ターミナル上で<HELP>キーを 2 度押してお問い合わせください。

bloomberg.com/professional

ドバイ
+971 4 364 1000

香港
+852 2977 6000

ロンドン
+44 20 7330 7500

ムンバイ
+91 22 5090 3600

ニューヨーク
+1 212 318 2000

ソウル
+82 2 3702 1600

上海
+86 21 5700 2500

シンガポール
+65 6212 1000

シドニー
+61 2 9777 8600

台北
+886 2 8979 3600

東京
+81 3 4565 8900